

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和3年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

学校名: 唐津市立佐志小学校
1 前年度 評価結果の概要: 年間を通じた人権教育の推進と教育相談や特別支援体制が共有されており、生徒指導上の問題にも早期対応ができていたため、学校が楽しいと感じる児童が増えている。
2 学校教育目標: 持続可能な社会の創り手となるたくましい児童の育成
3 本年度の重点目標: ①新型コロナウイルス感染対策の徹底 ②学力の向上 ③人権・同和教育の充実 ④個別の支援の組織対応 ⑤OJT及び働き方改革の推進

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価
(1)共通評価項目
評価項目: 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進
重点取組: 取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組
最終評価: 達成度(評価), 実施結果, 評価, 学校関係者評価
主な担当者: 学力向上C, 研究主任, まなび部, 人権・同和担当, 特別活動担当, 特活部主任, 生徒指導担当, 教育相談, 各主任, 生活部主任, 保健部 主任, 校長, 教頭, 事務長, 各学年主任, 各主任

5 総合評価・次年度への展望
・感染症対策、学力向上、人権教育等、チームとして取り組み、ほぼ目標に合致した成果を上げることができた。学校が楽しいと感じる児童が増えている。
・支援を要する児童については、専門機関との連携で継続して対応をしたい。
・タブレット端末活用研修を行いながら、児童の学習意欲を高め、主体的で深い学びにつながる研修を継続して進めたい。